

# 救急救命士の処置範囲が拡大! ~救える命をつなぐ~

平成26年4月の救急救命士法改正により、救急救命士が行える処置範囲が拡大しました。津市では平成26年5月17日から処置を実施し、平成28年9月末までに静脈路確保および輸液を88件行い、ショック状態の進行を遅らせることができました。また、ブドウ糖溶液の投与を29件行い、そのうち20件が救急車内または病院到着後に意識が回復しました。



救急救命士  
富田 泰成

 **心臓や呼吸が止まった患者にしかできなかつた静脈路確保が、心肺停止前の患者に対しても行えるように**

平成26年5月17日～平成28年9月末の実績

対象搬送者数	静脈路確保と輸液
147人	88件

### 事例

**【症例】** 76歳男性が、胸の苦しみを訴えショック状態に

**【処置】**  
救命士による  
静脈路確保と  
輸液



静脈路確保

**【結果】** 胸の苦しみが軽減し、病院到着時にはショック症状は消失

 **低血糖が疑われる患者に対して、血糖測定と低血糖を改善できるブドウ糖溶液を投与できるように**

平成26年5月17日～平成28年9月末の実績

血糖測定	静脈路確保	ブドウ糖投与	意識回復
263件 (低血糖51件)	29件	29件	20件

### 事例

**【症例】** 63歳男性が、低血糖発作により、呼び掛けに対する反応が鈍い

**【処置】**  
救命士による  
血糖測定および  
ブドウ糖の  
投与



血糖測定

**【結果】** 病院への搬送途中、意識が回復し会話可能に



## 救急ワークステーションを開始 ~救急隊員のさらなる能力向上と、医師との連携を目指して~

三重大学医学部附属病院救命救急センターへ設置した救急ワークステーションは、救急救命士が病院実習を受けながら、救急要請があれば出動に対応するというもので、毎週火曜日と水曜日の週2回、9時から18時まで運用しています。出動の際は、状況に応じて医師も同乗し、救急隊への指示・指導および必要な救命処置を行っています。

平成28年6月21日～9月末の実績

	派遣	出動	医師同乗
6月	4回	0件	0件
7月	8回	5件	0件
8月	10回	12件	3件
9月	8回	9件	4件
計	30回	26件	7件



三重大学医学部附属  
病院で病院実習



救急要請発令!  
病院から直接現場へ



医師の指示のもと  
車内で応急処置



救急救命士  
久保 顕也